

令和4年度 第3回 松山市子ども・子育て会議
教育・保育部会 会議録

1. 日時

令和5年1月31日(火) 10:00~10:30

2. 場所

松山市青少年センター 3階小ホール

3. 当日の出席者等

(1) 出席委員(9人)

上岡 周介、鵜久森 克、香川 実恵子、加納 飛鳥、仙波 得伸、濱田 由紀、三浦 和尚、村上 出、森 公夫(五十音順、敬称略)

(2) 事務局

保育・幼稚園課

4. 傍聴の可否

可(傍聴者0人)

5. 会議次第

(1) 開会

(2) 報告事項

①第2期松山市子ども・子育て支援事業計画の中間見直し(案)

(3) 審議事項

①令和5年度の利用定員の設定について

(4) その他

①連絡事項等

(5) 閉会

6. 配布資料

・部会次第

・【資料1】第2期松山市子ども・子育て支援事業計画の中間見直し(案)

・【資料2】令和5年度の利用定員の設定について

会議録

1. 開会

・事務局

ただ今から、令和4年度 第3回 松山市子ども・子育て会議 教育・保育部会を開会させていただきます。本日の部会につきましては、委員総数10名のうち、9名のご出席をいただいておりますので、松山市子ども・子育て会議条例第8条第4項の規定により準用する第6条第2項の規定により、本会議が成立しておりますことを、ご報告させていただきます。なお、乗松委員は所用により本日は欠席されております。次に開会に先立ちまして保育・幼稚園課長の好光よりご挨拶申し上げます。

～保育・幼稚園課長挨拶～

・事務局

それでは、松山市子ども・子育て会議条例第8条第4項の規定により準用する第6条第1項の規定により、これより先は、部会長に進行をお願いいたします。

2. 報告事項

・部会長

さて、本日は、「第2期松山市子ども・子育て支援事業計画の中間見直し（案）」を最初に報告していただき、最後に「令和5年度の利用定員の設定」について審議するようになっています。

それでは、まず報告事項（1）第2期松山市子ども・子育て支援事業計画の中間見直し（案）について、事務局から説明をお願いします。

～事務局から資料1「第2期松山市子ども・子育て支援事業計画の中間見直し（案）」の説明～

・部会長

事務局の説明は終わりました。

8月、10月の会議で審議した内容をこの後の全体会で報告するということです。内容は、これまでに審議しており、報告事項となっておりますが、気になった点などがあれば、挙手をお願いします。

～委員から意見なし～

3. 審議事項

・部会長

それでは、続いて審議事項、「令和5年度の利用定員の設定について」に移ります。事務局から説明をお願いします。

～事務局から資料2「令和5年度の利用定員の設定について」の説明～

・部会長

こちらで問題なければ、本日の決定をもって、県に届出を行うという流れです。

事務局から説明があったとおり、保育士不足や申込児童数の減少により、利用定員を減少する施設もありますが、新たに認定こども園に移行する施設などがあり、保育の定員は増加しています。

この件について、ご意見・ご質問等ありましたらお願いいたします。

～委員から意見なし～

・部会長

それでは、原案どおり利用定員の設定を承認します。県への届出をお願いいたします。
議事は以上でございますが、他にご意見等ございませんでしょうか。

・委員

今の私立幼稚園の現状として、新制度と従来の私立幼稚園が混在している状況ですが、多くの園が来年度4月の入園状況が前年度比で減少するなど、児童の受入れに苦慮しています。先ほどの審議事項で利用定員の設定の説明がありましたが、資料の4ページにあります私学助成幼稚園の定員数と実際の受入児童数は必ずしも一致しない状況です。また、子育て支援の一環として、幼稚園の空き教室を活用して2歳児の受入れをしている園も多くあります。そういった受入数というのはこの資料の数値には反映されない部分ですので、委員の皆さまにもその点については、ご承知おきいただければと思います。よろしく申し上げます。

・部会長

ありがとうございました。他にございませんか。

・委員

利用定員の設定については、この資料のとおりで問題ない。ただ、最近では認可定員と利用定員の乖離が大きくなってきている園もあり、経営者の意欲が低下している園もある。利用定員が減少してくると、経営者としては、もういいんじゃないかと閉園も視野にいれるようになる。これからは「なぜ認可定員と利用定員に乖離が生まれるのか」という点について、この場で議論することも必要。市にはそういった資料と情報を用意していただきたい。

また、これまで幼稚園が認定こども園に移行するなど、待機児童対策として量の拡充を進めてきた。しかし、これからは施設や職員の質の向上が重要。虐待等のニュースも取り上げられていたが、職員への研修体制が不十分な園も多いと思う。小規模園では研修体制を構築することも難しい。認可定員と利用定員が乖離している施設等を分析することで、そういった解決策にもつなげていただきたい。

・部会長

量から質へというご意見でございました。こういった意見もしっかり受け止めていただければと思います。それでは、ほかにごございませんでしょうか。

～委員から意見なし～

・部会長

それでは、最後に事務局から連絡事項等について説明をお願いします。

4. その他（連絡事項）

・事務局

～事務局から、連絡事項を説明～

5. 閉会

・事務局

それでは、以上をもちまして、令和4年度 第3回 松山市子ども・子育て会議 教育・保育部会を閉会いたします。委員の皆様におかれましては、お忙しい中、円滑な議事の進行にご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。

(了)